

図書室だより ～注目の新着本を紹介します～

利用案内	
幌延図書室 開館時間…【月～金】 9:30～20:00 【土・日・祝】 9:30～17:00 休館日…12月30日～1月6日 電話…5-1321	問寒別図書コーナー 開館時間…【月～金】 9:30～22:00 【土・日・祝】 9:30～17:00 休館日…12月30日～1月6日 電話…6-5006

一般図書

『ミシンと金魚』

著：永井みみ



認知症を患うカケイは、「みっちゃん」たちから介護を受けて暮らしてきた。ある時、病院の帰りに「今までの人生をふり返って、幸せでしたか?」と、みっちゃんの一人から尋ねられ、カケイは来し方を語り始める。

【問寒別】

『くるまの娘』

著：宇佐見りん



暴力をふるう父と、精神障害で悩む母と三人で暮らす高校生の主人公。祖母の葬式のために父の実家へと向かう二泊三日の車中泊の旅。

YA(中学生以上の方におすすめ)

『意味がわかると鳥肌が立つ話』

著：蔵間サキ



何気ない物語の数々が、読み進めると意外な展開に変わる!その変貌ぶりに、思わずぞわっと鳥肌が…!全83話の様々なタイプの「鳥肌」が立つ物語。

『13歳からの地政学：カイソクと地球儀航海』

著：田中孝幸



子どもも大人も知っておきたい世界の仕組み!「地政学」がわかれば、歴史問題の本質・ニュースの裏側・国同士のかけひき…が見えてくる!

絵本・児童書

『しずかなみずうみ』

著：山崎優子



読む人の五感を呼び覚ます絵本作家・山崎優子の詩情あふれる一冊。

【問寒別】

『くまうさミミちゃん いやいやどっち?』

著：エミリン



1・2・3さいのイヤイヤ期のお子さんを、持つママパパを応援する、楽しい仕掛け絵本。

■暑さを感じる日が多くなってきた今日この頃、すっかりと季節は夏になりましたね。
 ■さて、8月を前にして悲しいお知らせが…先月号を読んでいる方は既にご存知かと思いますが、今年も名林公園まつりが中止になってしまいました。私はいつになったら名林公園の取材に行けるのでしょうか…。
 ■さてさて、今月の裏窓のもう一つのお知らせは、7月7日に実施された教職員および町の新規採用職員などを対

ほろのべの裏窓

象とした深地層研究センター地下坑道見学です。悲しいことに私は地下を見学できなかったのですが、普段足を運ぶことのないゆめ地創館での職員からの説明は初めて知るこ
 とばかりでなかなか面白かったです。また機会があれば今度は地下も見学させていた
 だうと思いたす。



楽しそうな地下見学組の集合写真です。ちなみに撮影者は広報担当の私です…

わが家のエンジェル



横山 遥大くん
 よこやま はると

令和3年10月14日生(宇下沼)
 お父さん 大地さん
 お母さん 惟佳さん

わが家の長男はるとです。毎日元気がいっぱいおっきな声をだして猫をびつくりさせています。最近はおオルなどではないいなばあがでできる様になってばさばさ遊んでいます。明るく優しい子に育つてね。

六月定例俳句会作品

ぶらんこや自問自答の少年期
 面影の風のぶらんこ校舎跡
 フラッコや友と語りし日の遠し
 ブランコに空の近さを教えられ
 ぶらんこを少し揺すりて老婆去る

横山 貞雄
 小玉 利治
 田中 順子
 富樫とも子
 田中 徹男

幌延ほおずき俳句会

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

住民生活課生活グループ

電話 5-1112 / 告知端末機 5-8812



広報ほろのべの窓 8月号 令和4年8月 発行/幌延町

企画・編集/住民生活課生活グループ 印刷/株式会社須田製版
 幌延町ホームページアドレス/ <https://www.town.horonobe.lg.jp>